

笑顔いっぱい

春号
(第51号)

発行日/平成29年4月15日

発行・編集

福島生協病院広報委員会
広島市西区福島町1丁目24番7号
TEL 082-292-3171(代)

ホームページアドレス

<http://www.hch.coop/fukushima/>

2018年度医療・介護同時改定「惑星直列」にむけての 新入職員の受け入れ

福島生協病院事務長 大野 正喜

1年後の2018年度は診療報酬・介護報酬のダブル改定があります。同時に第7次医療計画、第7次介護保険事業計画、第3期医療費適正化計画がスタートし、さらに国保運営が都道府県に移管されるなど「惑星直列」(厚労省保険局長)と呼ばれる医療・介護の「大激変」があります。また、昨年度、策定された広島県「地域医療構想」の具体化も進められ、一般病床から回復期病床への移行が進んでいます。

当院も一般病床77床(内科系46床、外科・整形外科・眼科・耳鼻科31床)の「7対1」病床から「10対1」病床への移行準備を行います。

こうした中で、福島生協病院が新病院(2015年9月開院)となって二年目となる今年度、保健師・看護師11名、薬剤師1名、セラピスト6名(理学療法士4名、作業療法士2名)、検査技師1名、管理栄養士1名、視能訓練士1名、事務2名、合計23名が入職しました。この新入職員の受け入れは当院が西区地域で果たす役割に対応したものとなっています。

ただし、残念なことは初期臨床研修医を迎えることができなかったことです。常勤医師体制の減少の中で宿直医の仮眠時間を保障するため、深夜の救急車の受け入れを制限し、地域の皆様方にはご迷惑をおかけしています。当院の医師臨床研修機能を維持し、患者・利用者、地域住民の医療要求をはじめ地域の医療機関や介護事業所のご要望に応える医師体制を整えて参りたいと決意しております。

昨年10月から回復期リハビリテーション病棟(42床)で「365日リハビリ」を開始し、今年3月には回りハ入院料Iの施設基準を届け出ました。地域包括ケア病棟(46床)では退院支援の体制を強化し、リハビリ要求に応え、在宅復帰を支援しています。

西区医師会の在宅あんしんネットの後方支援病院の一員でもある当院は、在宅医療を担って日々奮闘されている地域の医療機関や介護事業所からの紹介入院に引き続きお応えする所存です。また、地域医療連携室に事務幹部を配置し、相談室とともに相談窓口機能を強化しています。医療介護相談事業に取り組みつつ、認知症初期集中支援など「アウトリーチ(出かけて問題把握)」する取り組みを強化します。

今後、「地域包括ケアシステム」の構築がますます求められてきます。健康寿命を延ばす健康づくり健診～「かかりつけ医」機能を持った外来～在宅復帰をめざす入院～看取りのできる在宅へと「切れ目ない」対応が地域の中小病院には求められてきます。ケアマネージャーをはじめ行政の方々や様々な団体の方々と協力・連携して、最期まで安心して地域で暮らせる「地域包括ケアシステム」の中で役割を果たしていきます。

引き続き患者・地域のために「進化」する当院は地域の医療・介護要求に応え、未来の医療・介護の担い手である新入職員を「人財」として大切に育て、当院の理念である「患者の立場」に立って、無差別平等の地域包括ケアにおける役割を果たしていく決意です。



定期巡回・随時対応型訪問介護看護 生協くさつ24開業しました。

広島中央保健生活協同組合 介護事業部事務長 田頭 嘉直

3/1日(水)草津地区において、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護生協くさつ24」が開業いたしました。定期巡回・随時対応型訪問介護看護という長い名前ですが、これからの地域包括ケアシステムの要として24時間365日、30分以内に自宅に駆けつけることができる介護の体制を取るための必要なサービスとして、2014年4月介護保険法改正時に創設されたもので、この度西区で初の手上げをさせていただきました。

サービスの内容は、1日複数回の「短時間の定期巡回訪問」と、利用者様の通報により、24時間365日の体制で相談・訪問を行う「随時対応」の組み合わせとなっています。利用者様には、当生協が費用負担する通信端末を持っていただき、操作も容易に連絡がとれるようにしています。さらに連携している看護師の訪問と介護サービスへの情報提供・支援計画へのアドバイスを受けることができます。施設に例えるなら、自宅が療養室、道路が廊下、事務所が詰所といったところでしょうか。

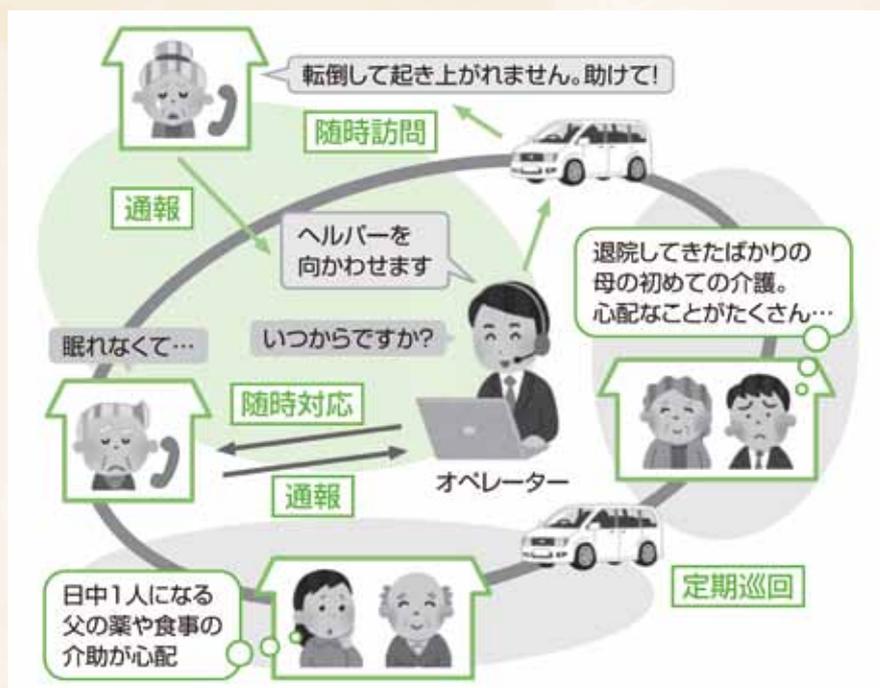
例としては、薬を処方したが、飲むことを忘れてしまう事が問題であれば、内服時間に合わせて訪問を行い、確実な内服ができるための支援を行います。それにより処方された薬剤の効果の確実ができます。それにより体調の悪化が防げ、入退院の繰り返しが減り在宅生活の持続向上が期待できます。脱水を繰り返す方、室温調整を行うことが難しい方にも同様に必要回数と時間で訪問致します。このように、柔軟な対応ができることから、退院直前になったが、体力や判断力の低下により、退院後の生活不安がある方への支援も改善効果は高いとされています。

既存の訪問介護では、緊急時対応は事業所が体制を取れなかったり、深夜・早朝、緊急時は加算がつきます。しかし、このサービスは時間帯別による加算はありません。また、このサービスの報酬は定額となっており、介護保険区分支給限度額を超過する心配が減ります。

ご利用の条件としては、

- 1、要介護1～5の認定を受けておられる方に限ります。要支援は対象外になります。
- 2、地域密着型サービスになりますので、広島市に住民票がある方に限ります。息子様宅に同居しているが、住民票が広島市以外の方は対象外です。
- 3、既存の訪問介護サービスとの併用はできません。
- 4、対象エリアは広島高速4号線より以北を除いた西区、湯来・砂谷、三和中学校区を除く佐伯区が訪問可能エリアです。

現在、介護保険サービスを受けておられる方におかれましては、担当のケアマネジャーさんがおられると思いますので、よくご相談ください。



ご家族の心配

離れて暮らしているから様子を知りたいな。何かあったらすぐ知らせてくれると助かる。

食事はちゃんと食べたかな？

留守番しているおしいちゃん、転んでいないかな？

一人にしておけないわ…。

薬の飲み忘れが多くなったなあ。1日3回、10分程度でいいから来てもらって確実に飲ませて欲しいんだけど…

高齢者の不安

トイレに行きたいけど、ヘルパーさんが来る時間はまだまだ先か…。

ベッドから落ちてしまった！誰かに起こしてほしい…。

今日はヘルパーさんが来ない日か、なんだか不安だなあ…。

子どもが遠くに住んでいるので何かあったらどうしよう？

介護は嫌だなあ、家にいたいなあ…。

寝たいけどおむせない…どこか寒いのかと不安。話を聞いてもらえたら。

その人らしく生きられるように…
心配や不安に寄り添う、
安全・安心のサービスです。

24時間つながるサービスとは？

ケアプランに基づいて、訪問介護や訪問看護のサービスを、それぞれの方の生活リズムに合わせて提供します。サービスのご利用にあたっては、ケアマネジャーとよくご相談下さい。

- 定期巡回サービス (ヘルパー型)**

介護や日常生活のお世話を、内容に応じて提供します。

 - 安否確認 ●排泄介助 ●洗面・身体整容等 ●起床・就寝介助
 - 移動・移乗介助 ●更衣介助 ●配膳・下着 ●水分補給
- 医師の指示による訪問看護サービス**

医療ニーズに応じて、主治医の指示を受け、連携を取りながら訪問看護サービスを提供します。

 - 検温、血圧測定、状態観察 ●服薬管理 ●排便コントロール ●床ずれの処置 など
- 随時対応サービス (ヘルパー型)**

ご利用者様又はご家族からの相談や通報の内容に応じて、随時適切な対応(電話による相談援助、医療機関への通報など)を行います。
- 随時訪問サービス**

オペレーターとの連絡により、随時の訪問サービスを行います。

 - 転倒・転落時の対応 ●急な排泄介助 など

このサービスには、さまざまな効果があります。

退院・退所後の在宅復帰が円滑に安心して過ごせます！

認知症の方の生活リズムが整い、安定した暮らしができます！

状態の変化が著しい方や安否確認が必要な方を見守れます！

自宅で生活をできるだけ長く続けていくことができます！

ケアコール端末

※端末には緊急連絡先を登録し、ボタンを押すことでオペレーターへ連絡することができます。

ご利用料金 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護) ※1カ月当りの料金

サービス利用料(連携型) ※利用料は介護保険負担割合証に準じます。

介護度	訪問介護		訪問看護		
	1割負担	2割負担	1割負担	2割負担	
要介護	1	6,054円	12,108円	3,194円	6,388円
	2	10,807円	21,614円		
	3	17,943円	35,886円		
	4	22,697円	45,394円		
	5	27,450円	54,900円		

※上記自己負担金は処遇改善加算が含まれた金額になります。
 ※その他、初期加算、サービス提供体制強化加算があります。
 ※デイサービスやショートステイを利用される場合は、利用日数に応じて上記の金額から利用料を差し引きします。
 ※被爆者健康手帳をお持ちの方は、利用料助成があります。

2017.3.1現在

定期巡回・随時対応型
訪問介護看護
生協くさつ24

住所 広島市西区草津東1丁目11-19

TEL 082-507-1222

FAX 082-273-6689

e-mail kusatsu24@hch.coop

至 広島 至 西広島

広島電鉄 草津駅

2

中野電力発電所

すばる薬局

生協くさつ24 草津診療所

ルンビニ幼稚園

生協くさつ24 開所式
広島中央保健生活協同組合

高校生看護ボランティアについて

福島生協病院 看護学生委員会 副総師長 杉之原名伊子

福島生協病院では、将来看護師を目指す学生さんを応援しています。その一つに高校生看護ボランティアがあります。毎月1回土曜日の午後を使って、看護師と一緒に患者さんとふれ合います。髪を洗ったり、手足を洗ったり、お散歩したり、一緒に工作したり。その中で、患者さんへの接し方やお世話の仕方の一端を経験してもらいます。進路に迷いながら参加する方もいますが、ボランティアに参加するうちに看護の道を目指し、将来福島病院に就職してくれた方もいます。お近くに看護師になりたい、関心があるという高校生さんがいらっしゃいましたら、ご紹介ください。



●基本理念●

私たちは、患者さんの立場に立った医療を実践します。

基本方針

1. インフォームド・コンセント(説明と意思決定)を重視し、信頼される医療を提供します。
2. 教育・研修活動をすすめ、医療、看護、接遇の向上につとめます。
3. 地域の人々とともに、医療、福祉、介護のネットワークづくりをすすめます。

編集後記

日差しが日を追うことに暖かくなってきました。

緑も芽吹き昼間は眩しさも感じます。

気持ちのよい季節で、外に出たくなりますが紫外線に気をつけないと (H)

